松原市立松原第五中学校　進路通信　No.17　令和 5年 9月 4日

NOBIRU

五中ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

・大阪府立中央高等学校　昼夜間単位制
（特別選抜対象校）

特色　昼夜間単位制 ― 科目自由選択制

入学後に昼間中心か夜間中心か自分の生活スタイルに合わせて学習時間帯を選択。

新入生１年次は、卒業に必要な科目を中心に固定された時間割です。２年次より昼夜間（1・2限～9･10限）の時間割の中から自分の進路希望や興味・関心にあわせて科目を選択し、受講登録します。

一人ひとりの生徒の可能性を引き出す「私に合った時間割」をつくることができます。また、普通科でも、ビジネス科目を選択することで資格取得にチャレンジでき、ビジネス科でも、共通(普通)科目を選択することで進学を目標にすることができます。

チューター制：学級担任に相当するチューターが、時間割作りなど学校生活全般をサポート。

2学期制：前期(4月～9月)と後期(10月～3月)の２学期制。半期で単位修得が可能です。

自由な校風：自主自立の精神で生徒の個性を尊重。制服はなく服装･頭髪の校則はありません。

習熟度別授業：1年次には少人数の習熟度別授業を導入。2年次以降は自分のレベルに合わせて授業を選ぶことができます。

普通科(昼間HR)「私らしい高校生活を送りたい！」

自分が学びたい授業が選択しやすい。2年次より自分の進路希望や興味・関心に合わせて科目を選択することができます。

ビジネス科(昼間HR)「ビジネスのスペシャリストをめざす！」

会計や流通、情報について学び、ビジネスのスペシャリストをめざす学科。共通(普通)科目を選択することで、進学を目標など様々な資格を取得することで特別推薦制度を利用しての進学をめざしたりすることもできます。

夜間HR　普通科･ビジネス科ともに夜間中心の時間帯を選択することができます。

基本的には４年以上での卒業ですが、２年次以降に昼間の科目を履修すると、３年間での卒業も可能。

学校説明会の日程

第１回 2023/11/11(土) 10:30～12:00
第２回 2023/12/ 9(土) 10:30～12:00
　≪学校説明会終了後体験授業あり≫
第３回 2024/ 1/17(水) 17:35～
　≪夜間時間帯≫
第４回 2024/ 2/ 3(土) 10:30～12:00
各説明会終了後、個別相談会を実施

楽SHR	1-2 限		3-4 限		5-6 限		7-8 限		9-10 限
	10:50～12:25	休憩	13:10～14:45	休憩	14:55～16:30	休憩	17:35～19:10	休憩	19:30～21:05

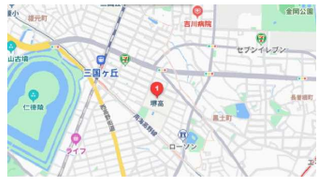
※昼間 SHR ― 10:30～10:40　（不定期）

昼間中心 → 夜間中心

・大阪府立生野工業高等学校

日　　時：１０月１４日(土)　１３:００～１６：００
内　　容：学校紹介・機械科・電気科・電子機械科の実習体験
対　　象：中学３年生・保護者
申し込み：９月２９日(金)までに担任まで連絡する
アクセス：JR環状線「寺田町」東約800ﾒｰﾄﾙ

・堺市立堺高等学校



日　　時：１０月７日(土)１４：００～１５：３０
内　　容：学校紹介・各科の説明・施設見学
対　　象：中学３年生・保護者
申し込み：各自高校のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞから10月6日(金)までに申し込む

日　　時：１０月２８日(土)１３：３０～１５：３０
内　　容：オープンスクール・授業体験
対　　象：中学３年生
申し込み：各自高校のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞから10月11日(水)～10月27日(金)までに申し込む

・大阪府立長吉高等学校

日　　時：１０月２８日(土)　受付 9:00　９：３０～１１：４０
内　　容：説明会・体験授業・個別相談
対　　象：中学生・保護者
申し込み：１０月１６日(月)までに担任まで連絡してください
アクセス：大阪ﾒﾄﾛ谷町線「長原」　大阪ﾒﾄﾛ谷町線「出戸」
出戸ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙよりバス利用の場合
16系統「瓜破東8丁目」行乗車「長吉長原西3丁目」下車
33系統「長吉川辺4丁目」行乗車「長吉高校前」下車

エンパワメントスクールとは

「わかる喜び」や「学ぶ意欲」を呼びおこし、生徒の皆さんの力を引き出す学校です。一人ひとりの力に応じたわかりやすい教材の活用や、タブレット端末や電子黒板などを活用した学習、「正解が1つでない課題」について考える参加体験型の授業を実施します。

また、生徒が相談しやすい環境を整備するために、スクールソーシャルワーカースクールカウンセラーや就職支援コーディネーターなどの外部人材も配置されます。

一人一人の力に応じたわかりやすい教材の活用

必要に応じて、義務教育段階の学習をすることもできます。

少人数・短時間で集中力を高める授業

１年生の国語・数学・英語は、モジュール授業として取り組んでいます。

毎日３０分習熟度別に２クラス３展開の少人数編成で学びます。

タブレット端末や電子黒板などを活用した学習

２つのコンピュータ教室だけでなく、90台以上のタブレット端末を活用し、調べ学習や写真を取り入れた作品制作等をしています。各教室に電子黒板が設置されており、画像や動画などのコンテンツを利用した授業が積極的に行われています。

参加体験型の学習

週４時間あるエンパワメントタイムでは生徒と教員が共に学びあい、「正解が一つでない問題を考える」授業を行っています。実社会で対話するちからを育みます。１年生の「産業社会と人間」では「大丈夫と感じられる場」で、コミュニティボールを回しながらみんなで「考える」ことを楽しみます。言葉で表現することを通じて「じぶん」に気づき、他人との利害を超えた深いつながりを自覚し、それを新たな方法で表現することを目指しています。